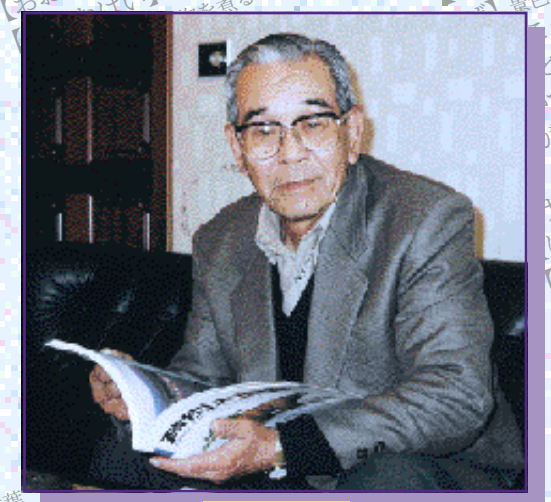
話す

Patterns of speech

話し言葉は生き物のように時代とともに移り変わっていきます。
若者の言葉とお年寄りの言葉の違いはまさにその典型とも言えるでしょう。
乙女浜の今堀宗三郎さんが「方言の良さを見直し、後世に伝えたい」と、能登川で古くから使われてきた方言800語をまとめられました。※内容の詳細は資料編を参照



今堀宗三郎さん

【あ】
【ああえら】大変疲れた
【あいさ】明日
【あいそがつきる】話にならない
【あいそもない】愛想無し
【あいまち】けが
【あかいまき】赤い腰巻
【あかせん】駄目だよ
【あかほど】ほんの少し
【あかんこっちゃ】駄目なことだ
【あかんやいつ】駄目な人だ
【あこかい】駄目だ
【あさってむいてらる】人の言う事を聞かず横を向いている
【あせみどろ】汗びっしょり
【あっちゃべた】あちら側
【あてこすり】皮肉
【あのいそん】あの人（目上）
【あのしいら】あの人達
【あのじん】あの人（目下）
【あのんら】あの人達
【あびる】泳ぐ
【あへる】あひる
【あほいうてさんすな】馬鹿な事言ってはいけない
【あほたん】馬鹿者
【あらかた】だいたい
【あらけない】あらっぽい
【あらしたい】希望する言葉
【ありがたいな】良い天気ですね
【あれふんぱい】驚いた様
【あろかい】無いだろう
【あわいさ】あいだ
【あをなげ】上向き
【あんない】まずい
【あんばよう】具合良く

【う】
【うけんこ】めだか
【うすすり】もみすり
【うそのかわ】嘘
【うたてい】うるさい
【うちね】じぶんの
【うちゃけてくる】
【うまかけ】競馬
【うます】
粉を煮て火を
【うら】自分の

【え】
【ええ】
【ええ】
【えろう】
よく働きますね

【お】
【おいでやす】いらっしゃい
【おおかた】大体
【おおさわな】大げさな
【おおさい】やめなさい
を着る場所

【け】
【げ】（例）ちがうげ
量色　雨げ　東げ
【げう】寺参りより帰る
【げとる】巻脚絆
【げでか】かえって
【げさいたある】もよおしてきた
【けっちゃ】一番じり
【けつのあんかん】肛門
【けつべた】おしり
【けつまずく】つまずく
【けとん】毛糸の肩掛け
【げな】そうな
【けなりい】羨ましい
【けぶたい】けむい
【けぶりだし】煙突
【けんどか】けれども

【こ】
【ごうわかす】腹立てる
【こえだし】下肥の汲み取り
【こおらい】とうもろこし
【こぎわ】境目
【ござった】来られた
【ごすのどてんじょ】始末におえない
【こぜわしい】あわただしい
【こっきわるい】愛想の悪い
【こっちいござい】こちらへ来なさ
【ごっつおさん】ご馳走さん
【ごっつい】何時も
【こっとり】全部
【こないだ】この間
【こなかじ】農作業
【このん】この人
【こぶらがえり】ねんざ
【米かし】米をとぐ
【ごめんやす】今日は
【ごもく】ゴミ
【こらいて】かんに
【こぶらがえり】ね
【米かし】米をとぐ
【ごめんやす】今
【ごもく】ゴミ
【こらいて】か

【さ】
【ざいしょ
【さおた
【さかと

【サデ】漁具
【さなぶるい】苗代の
【さびらき】苗代の苗
【さぶい】寒い
【さんちらかし】部屋いっぱいに
【さんすな】す
【さんにょう】
【さんまい】

【た】
【たいがい
【たい
【たい
【だこ
【た

思い掛け無く良い
あ】腹の悪い二枚舌
うなじん】困った人
しょ】きうす
す】かかと
よば】げろぶ
りばん】まないた

【く】
【くいもん】えさ
【くくむ】口の中に水を入る
【ぐずろべい】のろま
【くすんべ】音のしない屁
【くだいね】下さい
【くてみさい】食べてみなさい

【つらついたの】きちんと揃ったの
【つれてったろ】連れていってあげよ
【つんのし】直立不動の姿勢

【て】
【でえ】客間
【でけんぼ】出
【てしお】小皿
【でっころぼ
【てっとって
【てっぺん】
【てのくぼ】手の
【てまえら】お前
【てまん】まり
【てんこち】いたち
【てんこもり】山盛り
【でんしんぼう】電柱
【でんち】衣類
【てんじょうつく

【と】
【どうなろい】
【とことん】徹
【どしんけん
【どだいか
【どちまん
【どっんら】
【どづく】強い力でたたく
【とっしょり】老人
【とっとかい】思い掛けない
【とばしり】はね
【ようもない】途方もない
【ん】へんくつ
【ぶし】夜、ガス燈を持って魚を取る漁
【どぼずけ】糠味噌づけ
【どぼ】雨どい

【ち】
【ちごはご】ちゃはぐ
【ちちんこにぎり】強く握って離さない
【ちびたい】冷たい
【ちやがい】茶粥
【ちゃっちゃごぶり】どしゃぶり
【ちゅんちゅん】のぼせ上がる
【ちょうず】うんこ
【ちょうめん】ノート
【ちょうり】傷あと
【ちょかあ】調子のり
【ちょぼっと】ほんの少し

【つ】
【づいが】さすが
【づう】頭
【つづがうつ】頭痛がする
【つづこなむ】しゃがむ
【つばくら】つばめ
【つゆかわ】田舟にたまった水をくみ出す道具

【ねぐさい】くっさた匂い
【ねずみらず】戸籍
【ねちこい】ねばっこい
【ねついじん】ひつこい人執念ぶかい人
【ねっつから】いっこうに
【ねてさい】寝ていなさい
【ねぶか】ねぎ
【ねぶる】なめる
【ねりにかむ】思いつる

【の】
【のいせみさい】伸ば
【のいぼり】田の荒起こ
【の】前へつんのめ

【へぞこ】
形が整っていないこと
【へちりん】回り
【へなまぬるい】
【まぬるい
【】着物
【っ】差別
【ねし】うらやましい

【ほ】
【ぼいさろ】おんぶしてあげよう
【ぼいたら】そしたら
【ほうけ】そうですか
【ほうさいね】
そうしなさいね
【ほうやぞな】
そうなんですよ
【ほうゆうもん】
そう言うもの
【ほかす】捨てる
【ほこらへん】
その辺り

【ぱっら】ももひき
【ぱてる】終わる・亡くなる
【ぱなご】はな緒
【ぱばき】女性のきゃはん
【ぱば】大便
【ぱって】にわか雨
【ひ】かいが有ること
【ひざぼん】
【ひだるい】空腹
【ひつらこい】しつこい
【ひでり】晴天
【ひとくべだき】
ぬるま湯を藁を燃やし暖める
【ひばこ】コタツ
【ひまじん】暇な人
【ひやけ】忌まわ
【ひょしのひょこたん】偶然
【ひょんなげな】不思議な
【ひんなか】半日
【ひんのま】昼寝

【へ】
【へえぶ】蛇
【へえる】ひる
【へくそなくそ】ぼろくそ
【へすび】
鍋や釜の底にできる灰

【ぬいぼ】

【ね】
【ねえや】ねえおまえ
【ねごんだ】根こそぎ